

あて先

城陽市長

下記のとおり食費・居住費にかかる負担限度額認定の申請をします。

令和 年 月 日

住所：

申請者

氏名：

電話番号：

— —

(続柄：)

(※日中連絡が可能な番号)

フリガナ		保 険 者 番 号					2	6	2	0	7	1
被保険者氏名		被 保 険 者 番 号	0	0	0	0						
		個 人 番 号										
生 年 月 日	☐ 明治 ☐ 大正 年 月 日 ☐ 昭和											
住 所	〒 - ☐ （申請者住所に同じ）											
利用（予定）のサービス	☐ 介護老人福祉施設（特養） ☐ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（地域密着型特養） ☐ 介護老人保健施設（老健） ☐ 介護医療院		入所（院） 年 月 日		令和 年 月 日							
	☐ 短期入所生活（療養）介護											
介護保険施設の所在地及び名称	〒 -											

配偶者に関する事項（※生活保護受給者の方は記入不要です。）

配 偶 者 の 有 無		有 ・ 無															
配 偶 者 に 関 する 事 項	フリガナ		個 人 番 号														
	氏 名		生年月日	☐ 明治 ☐ 大正 年 月 日 ☐ 昭和													
	住 所	〒 -															
	課税状況	☐ （被保険者住所に同じ） 市民税について 課税 ・ 非課税 （※課税の場合は申請できません）															

※以下、市記入欄(記入しないでください)

第《 》号

利用者負担段階	☐ 承認 ☐ 不承認	備 考			
第 段 階		送付先 ☐ 施設 (施設入所の場合に限る)	☐ 生 活 保 護		
適 用 年 月 日			有 効 期 限	非課税世帯	☐ 老 齢 福 祉 年 金
令和 年 月 1日			令和 年 7月31日		☐ 合 計 80 万 9 千 円 以 下
交 付 年 月 日					☐ 合 計 80 万 9 千 円 超 120 万 円 以 下
令和 年 月 日		☐ 合 計 1 2 0 万 円 超			
		☐ 送付先変更			

収入等に関する申告

(本人) 収入等に関する申告	☐ <u>生活保護受給者</u> / 市民税世帯非課税で <u>老齢福祉年金受給者</u>
	☐ 市民税世帯非課税で課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金(※)・障害年金】収入金額の合計額が <u>年間80万9千円以下</u> (受給している年金に○印をつけてください)
	☐ 市民税世帯非課税で課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金(※)・障害年金】収入金額の合計額が <u>年間80万9千円超120万円以下</u> (受給している年金に○印をつけてください)
	☐ 市民税世帯非課税で課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金(※)・障害年金】収入金額の合計額が <u>年間120万円超</u> (受給している年金に○印をつけてください) (※) 寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含む
非課税年金を受給中の方のみ	日本年金機構 ・ 地方公務員共済 ・ 国家公務員共済 ・ 私学共済 (受給している非課税年金の年金保険者全てに○印をつけてください)

預貯金等に関する申告 (※生活保護受給者の方は記入不要です。)

預貯金等に関する申告	☐ 預貯金等の金額の合計が利用者段階の一定額以下 なお、預貯金等通帳の写しは添付のとおり		
	預貯金額	本人	円
		配偶者	円
	有価証券 (評価換算額)	本人	円
		配偶者	円
	その他 (現金、負債など)	本人	円
配偶者		円	

(注意事項)

- ・ この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- ・ 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、その全てを合算した金額を記入してください。
また、記入いただいた通帳の該当ページの写しを全て添付してください。
- ・ 書き切れない場合は、余白又は別紙に記入してください。
- ・ 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額および最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同意書

城陽市長 様

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に私及び私の配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の課税状況及び預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、城陽市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

令和 年 月 日

<本人>

住所

氏名

<配偶者>

住所

氏名